CROWDSTRIKE

NETWORLD

Active Directoryリスクレビュー キャンペーン

期間：~2025年7月31日

今、Active Directoryを狙った攻撃が急増

侵入被害

約80%※1

認証情報を悪用

※1　[出典]2022年版クラウドストライクグローバル脅威レポート

過去2年間

約50%※2

組織がADへの攻撃を経験

※2　[出典]EMA Research Report - The Rise of Active Directory Exploits

侵害されたらどうなる？

EDRでは検知不可能
侵害が長期化

管理者権限詐取
侵害が拡大

甚大な被害が発生

Active Directoryの保護が必要

ADを狙ったランサムウェアの攻撃に対応するためには

設定の不備を可視化

攻撃の検知

ポリシーでの防御/保護

Active Directoryリスクレビューキャンペーンで自社ADの安全性をチェックしよう。

キャンペーン詳細は裏面を見てください。

Active Directoryリスクレビュー キャンペーンについて

クラウドストライクの専門家によるActive Directory(以下、AD)のリスク診断を無償で実施します。
ADの状態を即座に可視化し、アイデンティティベースの脅威に対して、
どのようなリスクが存在するのかをレビューします。

レビュー内容

- ADハイジーンと漏えいなどで侵害されたクレデンシャルをFalconコンソールで可視化。
- 攻撃者に悪用される可能性のある潜在的な攻撃経路に関する詳細なインサイトと、専門家からの対処方法に関するアドバイスの提供。
- ランサムウェアやラテラルムーブメント、サービスアカウントの悪用、パスザハッシュ攻撃、ゴールデンチケット攻撃などの最新のアイデンティティベースの攻撃から組織を保護する方法の提示。

申込期限:2025年7月31日

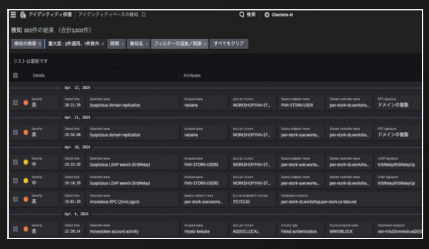
■対象: CrowdStrike製品をお使いのお客様またはこれから導入を検討されているお客様
■キャンペーン期間: ～2025年7月31日
■お問い合わせ: 以下のURLからお問い合わせください。
https://www.networld.co.jp/forms/product/crowdstrike.html

CrowdStrike Falcon Identity Threat ProtectionでActive Directoryを保護

予防·検知·防御という3つの機能を備えるアイデンティティ保護ソリューションです。
ユーザーや認証の異常をリアルタイムで検知·防御し、脅威に応じて動的なアクセス制御が可能です。

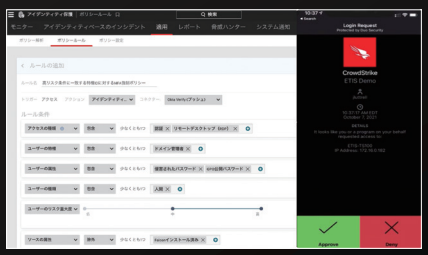
設定の不備を可視化

脆弱な設定を可視化
(漏洩済みパスワード、脆弱なパスワード設定のチェックなど)



攻撃の検知

認証情報を悪用をリアルタイムに検知
(ブルートフォースや、ADのレプリケーションといった高度な攻撃を検知)



ポリシーでの防御/保護

多要素認証の強制や、パスワードリセットなどプロアクティブな制御を実施

株式会社ネットワールド https://www.networld.co.jp/
お問い合わせ ✉ crowdstrike-info@networld.co.jp

本　　社	〒101-0051	東京都千代田区神田神保町 2 -11-15 住友商事神保町ビル	TEL:03-5210-5020, 5031, 5095
関西支店	〒530-0001	大阪市北区梅田 3-3-20 明治安田生命大阪梅田ビル 24F	TEL:06-7777-4174
中部支店	〒450-0003	名古屋市中村区名駅南 1-17-23 ニッタビル 10F	TEL:052-588-7611
九州支店	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 2-6-1 九勧筑紫通ビル 3F	TEL:092-461-7815